

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	広報・調査等事業	静岡県	10,553,048	10,553,025	
2	広報・調査等事業	御前崎市	11,260,229	11,260,229	
3	広報・調査等事業	牧之原市	869,750	869,750	
4	広報・調査等事業	掛川市	275,672	275,672	
5	広報・調査等事業	菊川市	67,000	67,000	

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称		
1	広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	静岡県		
交付金事業実施場所	静岡県ほか		
交付金事業の概要	<p>浜岡原子力発電所の周辺の地域の住民に対する原子力発電に関する知識の普及、原子力発電所が周辺地域の住民の生活に及ぼす影響に関する調査並びに連絡調整に関する事業として以下の事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査事業：発電所の安全対策の確認を目的とした国内調査・研修、発電所周辺環境放射能調査結果の確認及び広報を行う静岡県原子力発電所環境安全協議会の参加、原子力発電に関する情報収集等を行いました。 ・広報事業：「静岡県の原子力発電」等の冊子・パンフレットによる広報活動、原子力防災センターにおける展示を活用した原子力発電・原子力防災に関する広報活動、発電所に関する安全・防災対策の取り組み状況を明らかにし、県民向けの確かな情報を発信することを目的とした静岡県防災・原子力学会の開催等を行いました。 ・連絡調整事業：調査事業及び広報事業を実施するために、市及び関係機関との連絡調整を行いました。 		
総事業費	10,553,048	交付金充当額	10,553,025
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	10,553,025
交付金事業の成果目標	県民に対する原子力発電に関する知識の普及		
交付金事業の成果指標	<ul style="list-style-type: none"> ・浜岡原子力発電所津波対策工事等の点検実施結果の県ホームページ公開回数 ・原子力防災センター広報施設利用者数 ・静岡県防災・原子力学会原子力分科会開催数 		
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> ・浜岡原子力発電所津波対策工事等の点検実施結果の県ホームページ公開回数 8回 ・原子力防災センター広報施設利用者数 視察者 689人 ・静岡県防災・原子力学会原子力分科会開催数 2回 ・津波対策工事等の点検実施結果や原子力分科会の開催について県HPで広報しました。 ・浜岡原子力発電所周辺の環境放射能を調査した結果等をわかりやすくお知らせすることを目的とした原子力だよりを関係4市の住民等に年4回、各回約77,000部を市等を通じて配布しました。 ・原子力防災センターにおいて視察を受け入れました。また、案内記念表示板の作成を行いました。 		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	国内調査・研修等	随意契約	県職員 等
	情報収集整理	随意契約	静岡県原子力発電所環境安全協議会 等
	パンフレット等広報	随意契約	有限会社橋本印刷所 等
	展示事業	一般競争入札、随意契約	株式会社ナショナルサービスコーポレーション 等
	見学会等	随意契約	学会委員 等
	連絡調整	随意契約	県職員 等
			契約金額
			336,200
			4,741,623
			511,610
			3,513,589
			1,367,823
			82,203
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			
無			

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称		
2	広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	御前崎市		
交付金事業実施場所	御前崎市ほか		
交付金事業の概要	<p>原子力発電所が立地している自治体や関係機関との意見交換や、原子力発電所に関する情報収集を通じて連携を図りました。</p> <p>市職員が原子力関連施設等を視察することにより、原子力発電に関する正しい知識を習得し、市民に対する正しい情報の提供を図りました。</p> <p>市広報誌への掲載や原子力の理解促進コンテンツ作成により、原子力発電に関する正しい知識の習得・啓発を通じて、市民の原子力発電に関する理解の促進を図りました。</p> <p>国や県、全国の原子力発電所を立地する市町村や近隣市町等と情報の収集及び共有を図りました。</p>		
総事業費	11,260,229	交付金充当額	11,260,229
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	11,260,229
交付金事業の成果目標	原子力発電に関する視察、研修会等の開催、講演会の実施及び環境放射能測定結果の広報誌、新聞等による広報を通じて市民に対して原子力発電所に関する知識の普及・啓発を行います。		
交付金事業の成果指標	700人/年の視察・見学会・講演会参加		
交付金事業の成果及び評価	<p>令和3年度は、334人が見学会等に参加しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、視察・見学会を当初計画通りに実施することができず、成果指標を下回る結果となりました。</p> <p>国、県、全国の原子力発電所立地市町村等との情報交換や各種会議への出席を通じて、原子力発電に関する情報の共有を図ることができました。</p> <p>市内の小学生については、原子力関連施設を見学することにより、原子力に関する正しい知識の習得を図ることができました。あわせて、クリップボードやバッグを制作・配布し、放射線に関する正しい知識の普及も図ることができました。</p> <p>回覧用ケースの制作・活用により、市民の原子力や放射線に関する正しい知識の普及を図ることができました。</p>		
交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
国内調査	随意契約	市職員 等	802,380
情報収集整理	随意契約	岡村新聞店 等	311,818
負担金	随意契約	浜岡原子力発電所安全等対策協議会 等	629,000
新聞雑誌等広報	指名競争入札	(株)松本印刷 等	60,908
パンフレット等広報	指名競争入札	(株)松本印刷 等	4,524,740
インターネット等広報	随意契約	(株)ステップ・クリエイティブ	2,185,700
展示事業	随意契約	(公財)放射線計測協会 等	380,864
見学会等	随意契約	町内会長 等	2,231,180
連絡調整事業	随意契約	一般財団法人 日本原子力文化財団 等	133,639

成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無

無

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称			
3	広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	牧之原市			
交付金事業実施場所	牧之原市一円 ほか浜岡原発他エネルギー関連施設等			
交付金事業の概要	<p>全体概要：浜岡原子力発電所周辺地域への知識の普及・啓発活動として以下の事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査事業：国内調査（中部電力(株)安全対策訓練に参加し、電力会社における防災対応などについて学びました。） 情報収集整理（静岡県原子力発電所環境安全協議会・浜岡原子力発電所安全等対策協議会に参加、原子力だよりにより、住民の放射線に関する知識の普及や教育に努めています。） ・広報事業：展示事業（市民向けにGMサベイメータを展示・体験してもらい、放射線に対する正しい知識を知ってもらいました。） パンフレット等広報（回覧板を作成し、原子力に関する正しい知識の普及を掲載し、原子力に関する情報を掲載しました。） 			
総事業費	869,750	交付金充当額	869,750	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	869,750	
交付金事業の成果目標	原子力だより・回覧板にて住民等に公表の実施			
交付金事業の成果指標	原子力だより・回覧板にて住民等に放射線の知識普及や教育に努める			
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> ・原子力立地隣接市の原子力担当職員として、中部電力(株)安全対策訓練に参加し、原子力の安全対策に対する理解を深めました。 ・環境放射能測定技術会から報告のあった環境放射能調査結果を確認し、原子力だよりにより住民等に公表することで、住民の放射線に関する知識の普及や教育に努めました。 ・市民にGMサベイメータを展示・体験してもらい、放射線に対する知識を知ってもらい、安全性に対する住民の不安軽減に努めました。 ・回覧板にて、原子力の知識普及を掲載し、市民への周知に努めた。全市1,400枚分の内、老朽化が進んでいた700枚分を今年度更新しました。今後も継続的に事業を進めていきます。 			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	国内調査	—	市職員等	159,700
	情報収集整理	—	静岡県原子力発電所環境安全協議会等	121,000
	展示事業	随意契約	企業	61,600
	パンフレット等広報	随意契約	企業	527,450
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称			
4	広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	掛川市			
交付金事業実施場所	掛川市、御前崎市、茨城県			
交付金事業の概要	<p>浜岡原子力発電所等に関する住民の生活に及ぼす影響等に関する調査及び原子力に関する知識の普及を目的として以下の事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査事業：原子力研修講座として原子力入門の講座を受講し、放射線等に関する基礎的な知識や技能の習熟を図りました。 ・情報収集事業：原子力に係る協議会等に参加し、関係する県・市町と連絡調整を行い、情報共有を図りました。 ・広報事業：市民代表として掛川市区長会連合会理事区長に浜岡原子力発電所の現況や安全対策工事の状況を確認していただき、理解の促進を図りました。 			
総事業費	275,672	交付金充当額	275,672	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	275,672	
交付金事業の成果目標	浜岡原子力発電所の設置及び運転の円滑化について、地域住民の理解の促進を図ります。			
交付金事業の成果指標	市民意識調査において、浜岡原子力発電所の設問について、わからない又は無回答の割合を10%以下に保ちます。			
交付金事業の成果及び評価	今年度の市民意識調査における「あなたは、浜岡原子力発電所の今後について、どのようにするのがよいと思いますか。」という設問に対して、わからない又は無回答の割合が11.2%となりましたが、引き続き意識調査全体としては、原子力発電所への理解を進めていきたいと考えています。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	国内調査旅費	随意契約	市職員	63,910
	情報収集整理負担金	随意契約	静岡県原子力発電所環境安全協議会ほか	87,900
	市民代表原子力施設視察研修	随意契約	遠州鉄道株式会社ほか	74,272
	講習会 会場借上料 原子力市民学習会	随意契約	株式会社SBSプロモーション	49,590
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称			
5	広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	菊川市			
交付金事業実施場所	菊川市ほか			
交付金事業の概要	<p>1 調査費 (1)情報収集整理 ・静岡県原子力発電所環境安全協議会負担金 ・浜岡原子力発電所安全等対策協議会負担金</p>			
総事業費	67,000	交付金充当額	67,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	67,000	
交付金事業の成果目標	<p>・ 県等の関係機関と協力し、エネルギー政策の推進を図る。 ・ エネルギー政策を推進するために、各関係団体・事業者との調整や情報収集活動、広報・調査の実施、研修会の参加を計画する。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>・ 静岡県原子力発電所環境安全協議会への3回以上の参加 ・ 浜岡原子力発電所安全等対策協議会への3回以上の参加</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>1 調査費 (1)情報収集整理 ・ 静岡県原子力発電所環境安全協議会14回(書面・Web会議含む) ・ 浜岡原子力発電所安全等対策協議会4回(書面・Web会議含む) 各協議会へ参加し、関係機関との意見交換を通じて必要な情報収集をすることが出来ました。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	情報収集整理 負担金	随意契約	静岡県原子力発電所環境安全協議会	12,000
	情報収集整理 負担金	随意契約	浜岡原子力発電所安全等対策協議会	55,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				